

20160207 赤坂山山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 原田し、南山す、玉田、坂口、南山よ、原田か、田中、藤戸、一般2

2. 山城／ルート 比良山系赤坂山

3. 交通手段 JR、バス

4. 行動記録

<入山日2016年 2月 7日。 下山日 年 月 日>

第1日 マキノスキー場(10:20) — 武奈の木平(11:30) — 山頂(13:00~13:30) — 武奈の木平(14:30) — マキノスキー場(15:20) — バス・JRで帰神

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
時間的に少し予定より遅れた。それ以外は問題は無かった。

スノーハイキングとはいえ山頂付近以外に雪が無く、スノーハイキングするには物足らなかつたのではないか。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

発生した場合、具体的に記す
無かった。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

終了後に感想会を開いたが、とくに事故の話についての問題提起はしなかつたのもあり、意見は無かつた。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

先述したが、雪が少なく、やっと山頂付近で、何とかスノーシュー体験ができたのが、救いではあつた。はき方や歩き方の指導や、コンパスの使用法などで多少でも訓練を取り入れたことがよかつたと思います。

報告者氏名 原田 繁

2016年 2月 22日